

## 平成30年度ボランティアグループ活動助成決定一覧

No	申請グループ名	助成額(円)	助 成 内 容	
①	ラゼールクラブボランティア 代表 長谷 恵子 平成16年設立(15年目) 会員数 19名	37,000	活動計画	能美市手をつなぐ育成会会員の余暇活動としてよさこい踊りを中心に、市や社協のイベントに参加。
			助成内容	活動に使用するTシャツ代として。
②	てらい愛唱会 代表 河村 良平 昭和54年設立(39年目) 会員数 15名	47,000	活動計画	高齢者施設や地域のいきいきサロンに訪問し、歌や踊りを通してふれあい交流を行う。
			助成内容	活動に使用する機材、消耗品など。
③	能美美育ネットワーク 代表 小山 正子 平成24年設立(6年目) 会員数 19名	47,000	活動計画	毎月3~4回小学校(浜小、福岡小、宮竹小、湯野小)へ健全育成を目的に美育セミナーを行っている。またいきいきサロンへ訪問し、参加者とサークル花器作りをとおして交流する。公共施設での活動展示紹介も行う。年間約110回活動。
			助成内容	ボランティア活動に活かすための会員の研修の講師謝礼や消耗品など。
④	加賀佐野小町 代表 中村 朱美 平成13年設立(17年目) 会員数 15名	26,000	活動計画	障がいのある方の支援として、よさこい踊りを教え、イベントと一緒に参加し、障がいのある方々の社会参加を支援する活動を行う。
			助成内容	活動に使用するTシャツ、消耗品、通信費など。
⑤	手話サークル めだか 代表 南 京子 平成7年設立(23年目) 会員数 9名	28,000	活動計画	毎週木曜日、自主勉強会を実施しながら手話の習得技術にはげむ。また、県や能美市、小松市などのフェスティバルに参加し、ろう者との交流を図るなど、社会参加を支援する。年間活動約60回
			助成内容	手話技術向上のための会員の勉強会の講師謝礼や、本・DVDの購入費として。
⑥	明日に向って やってみよう会 代表 東 浩一 平成26年設立(4年目) 会員数 14名	19,000	活動計画	介護講習を受けた男性メンバーが集まり、市内での福祉イベントの際の補助や、地域の中でのたすけあい活動に向けた勉強会を行う。年間6回。
			助成内容	今後益々必要とされる活動として、男性のできる事を考えながら進めていくための講師謝礼金、通信費として。
⑦	Nomi国際交流協会 代表 宮田 俊英 平成11年設立(19年目) 会員数 170名	47,000	活動計画	毎週1回3会場で、外国人支援のための日本語教室や、交流サロンなどをを行う。ホームステイを受入れ、家庭文化や生活習慣など相互の理解を深める活動を行う。
			助成内容	サロンの容器、ポスター等の活動費、消耗品など。
⑧	のみ♡子育てネットワーク 代表 喜多 泉 平成13年設立(17年目) 会員数 50名	47,000	活動計画	子育て支援に関する勉強会や、各種イベントを企画し・実施し、子育て中の母親の支援を行う。年間35回。
			助成内容	活動で使用するカップ、エプロン等の活動費、講師謝礼金など。
⑨	ウクレレサークルnomilele 代表 小山 瞳美 平成27年設立(4年目) 会員数 25名	47,000	活動計画	ウクレレサークルを通して市民と交流を図り、地域の施設などへの訪問演奏活動を行う。
			助成内容	活動に使用する機材費。
⑩	おはなしの会Twinkle 代表 小西 彰子 平成15年設立(15年目) 会員数 5名	5,000	活動計画	児童館、図書館にて、子供向けのおはなし会を実施。いきいきサロンなどにも訪問し、高齢者とのふれあい活動も行う。おはなし会に向けての製作活動を30回予定。
			助成内容	活動に使用する消耗品費。
合 計		350,000		